



地図ナビリンク (Android) 技術資料

平成 30 年 5 月 13 日

1.5 版

株式会社 NTT ドコモ

(目次)

はじめに	1
1. サービス概要	1
1.1 地図ナビリンクとは	1
2. 規定	3
2.1 入力文字列	3
2.2 アプリ詳細	3
3. 地図アプリの起動	5
3.1 ブラウザからの起動	5
3.2 アプリからの起動	5
4. 地図の表示	6
4.1 地図の表示方法	6
4.2 パラメータ設定例	6
4.3 パラメータ詳細	7
4.4 緯度経度指定の地図表示	11
4.5 フリーワード検索	12
4.6 明示的起動(アプリからの起動)	13
4.7 暗黙的起動(ブラウザと地図アプリ)	14

改版履歴

版	項番	種類	内容
1.0	-	-	-
1.1	2.1	修正	アプリ to アプリ連携に WebView からの連携を追記。
	4.6	修正	明示的起動時、地図アプリ未インストールの為エラーとなった際の注釈を追記。
	2.2	修正	表 1 に「対応機種」項目を追加。※OS4.0 についての注釈を削除。
	1.1	修正	図 2、図 3 の差し替え。
	4.3	修正	図 4、図 5 の差し替え。
	4.5	修正	図 7 の差し替え。
	4.3	追記	フリーワード文字列に郵便番号が含まれているときの処理を追記。
1.2	1.1	修正	図 1、図 2、図 3 の差し替え。
	2.2	追記	表 1 に対応 OS を追記。
	3.1	追記	図 4 の追記。地図起動した際の現在地測位となる旨を追記。
	4.3	修正	図 5、図 6 の差し替え。図 5、図 6 の説明を修正。
	4.4	修正	図 7 の差し替え。図 7 のラベル表示の説明を修正。
	4.5	修正	図 8 の差し替え。図 8 の説明を修正
	4.6	修正	図 9 の差し替え。
	4.7	修正	図 10 の差し替え。
1.3	1.1	修正	図 1、図 2、図 3 の差し替え。
	2.2	修正	表 1 の対応 OS を修正。
	3.1	修正	図 4 の差し替え。
	4.1	修正	表 2 のラベル表示の説明を修正。
	4.3	修正	図 5、図 6 の差し替え。検索結果表示の説明を修正。
	4.4	修正	図 7 の差し替え。ラベル表示の説明を修正。
	4.5	修正	図 8 の差し替え。
	4.6	修正	図 9 の差し替え。
	4.7	修正	図 10 の差し替え。ラベル表示の説明を修正。
1.4	2.2	修正	地図アプリ 対応 OS/パッケージ名を修正
1.5	2.2	修正	地図アプリ SHA-1 と for Tablets をサポート終了。 サンプルコードを SHA-2 のものに修正。

商標について

- ・「Android」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・「ドコモ地図ナビ」はドコモの登録商標、商標です。

はじめに

本書は、株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）が提供する「ドコモ地図ナビ」サービス内で、外部向けに提供する「地図ナビリンク」のAndroid向け技術資料である。

1. サービス概要

1.1 地図ナビリンクとは

地図ナビリンク(Android)とは、ドコモが提供する「ドコモ地図ナビ」の外部向けに提供するサービスである。パラメータを指定することで、以下の機能を利用することが可能。

- ・ 地図アプリの起動
地図アプリを起動する。
- ・ 地図の表示
指定した地点の地図を表示する。
地点の指定方法：緯度経度・住所検索・フリーワード検索。

緯度経度指定による表示例

(緯度：35.681382、経度：139.766084)



図 1 緯度経度指定による地図表示画面

住所検索による表示例

(住所：東京都千代田区丸の内 1-9-1)



図 2 住所検索による地図表示画面

フリーワード検索による表示例

(フリーワード：東京駅)



図 3 フリーワード検索による地図表示画面

2. 規定

2.1 入力文字列

本書で規定されている入力の文字列は UTF-8 フォーマットとする。

ブラウザからの連携(ブラウザ to アプリ)時

パラメータの値に日本語を指定する場合は、UTF-8 の URL エンコードした値を指定すること

アプリまたは WebView からの連携(アプリまたは WebView to アプリ)時

UTF-8 の URL エンコードした値を指定する場合は、Intent に以下を指定して起動すること

Action = Intent.ACTION_VIEW

CATEGORY = Intent.CATEGORY_BROWSEABLE

2.2 アプリ詳細

地図アプリを起動するには、以下のパッケージ名、クラス名を指定する。

表 1 地図アプリ詳細

No	項目	地図アプリ (SHA-2)	地図アプリ (SHA-1) ※サポート終了しました	地図アプリ for Tablets ※サポート終了しました
1	対応 OS	4.3~8.1	2.2~7.0	3.0~4.4.4
2	パッケージ名	jp.dmapnavi.navi02	jp.dmapnavi.navi	jp.dmapnavi.navi.tablets
3	クラス名	jp.dmapnavi.navi.Main	jp.dmapnavi.navi.Main	jp.dmapnavi.navi.tablets.Main
4	対応機種	<ドコモ スマートフォン/ ドコモ タブレット> 2015-2016 冬春モデル以降 発売の機種	<ドコモ スマートフォン/ ドコモ タブレット> 2015 年夏モデル以前発売の 機種 ※地図アプリ for Tablets 対 応機種を除く	<ドコモ タブレット> ARROWS Tab LTE F-01D Optimus Pad L-06C GALAXY Tab 10.1 LTE SC-01D GALAXY Tab 7.0 Plus SC-02D <Sony Tablet ™ > Sony Tablet ™ S

※ドコモ以外から発売された機種をご利用の場合は、対応 OS 範囲内で地図アプリ (SHA-2) がご利用になれます。

例) 地図アプリ (SHA-2) の場合

//インテントのインスタンス生成

```
Intent intent = new Intent();  
//パッケージ名、クラス名をセット  
Intent.setClassName("jp.dmapnavi.navi02", "jp.dmapnavi.navi.Main");  
Intent.setFlags(Intent.FLAG_ACTIVITY_NEW_TASK);  
//起動  
startActivity(intent);
```


3. 地図アプリの起動

3.1 ブラウザからの起動

下記を指定することにより、地図アプリが起動。

現在地の地図を表示する。

例) `地図アプリ起動`



図 4 地図アプリ起動による現在地表示画面

3.2 アプリからの起動

下記を指定することにより、地図アプリが起動。

例) `String params = "chizuappli://a.dmapnavi.jp/";`

```
Uri uri = Uri.parse(params);
```

```
Intent intent = new Intent(Intent.ACTION_VIEW, uri);
```

```
intent.setFlags(Intent.FLAG_ACTIVITY_NEW_TASK);
```

```
startActivity(intent);
```

4. 地図の表示

4.1 地図の表示方法

地図アプリを起動し地図を表示するには、緯度経度または検索文字列かつ緯度=0、経度=0を指定する。設定方法は下記に従い設定する。

`geo:latitude, longitude(ラベル)? [geo=0&acc=0&q=XXX]`

表 2 地図起動のパラメーター一覧

No	パラメータキー	意味	必須	内容
1	latitude	緯度	◎	地図表示の緯度
2	longitude	経度	◎	地図表示の経度
3	(ラベル)	表示文字列		地図表示時、画面上部に表示される文字列
4	geo	測地系		測地系の指定
5	acc	緯度経度フォーマット		緯度経度フォーマットの指定
6	q	検索文字列		フリーワード検索する際の文字列
7	cutsp	空白除去		フリーワード検索する際の文字列間の空白を除去するかの指定

4.2 パラメータ設定例

- ・ `geo:latitude, longitude(ラベル)`

測地系・緯度経度フォーマット未指定の場合、世界測地系、度指定での表示となる。

- ・ `geo:latitude, longitude(ラベル)?geo=1&acc=1`

世界測地系、度指定での表示となる。

- ・ `geo:latitude, longitude(ラベル)?geo=0&acc=0`

日本測地系、ミリ秒指定での表示となる。

4.3 パラメータ詳細

パラメータを設定することにより、下記パターンによる地図表示が可能。

- ・ 緯度経度指定による地図表示
- ・ フリーワード検索による地図表示
- ・ 住所検索による地図表示

表 3 各パラメータの詳細

No	パラメータキー	詳細
1	latitude	地図表示の際、中心となる緯度経度の緯度を指定 文字列による地図表示の場合は0を指定
2	longitude	地図表示の際、中心となる緯度経度の経度を指定 文字列による地図表示の場合は0を指定
3	(ラベル)	地図表示時、画面上部に表示される文字列を指定 ※最大 64byte まで指定可能。18byte を超える場合は、表示上「...」での表示となる。
4	geo	測地系フォーマットを指定 1=世界測地系 (デフォルト値) 0=日本測地系
5	acc	緯度経度フォーマットの指定 1=度指定 (デフォルト値) 0=ミリ秒指定
6	q	フリーワード検索をする際の文字列を指定 ・ 指定された文字列で場所の検索を行う。 ・ 最大 80byte の文字列で検索を行う。80byte を超える指定がある場合は、超えた分の文字列は無視して検索を行う。 ・ 空白(半角・全角)、『(シングルクォーテーション)のみでの検索は不可。 ・ 文字列に空白を含む場合は2ワードでの周辺検索とする。(※1) ・ 住所を指定する場合は1ワードでの指定とする。(※2)
7	cutsp	フリーワード検索をする際の文字列間の空白を除去するかの指定 ・ パラメータ q に対して cutsp を指定することにより、パラメータ q で指定する文字列間の空白を除去する。(※3)

(※1) 空白を含む文字列の検索例

- ・ q(検索文字列)=「渋谷 ラーメン」 と指定した場合
渋谷を基点とし、ラーメンで検索した結果を表示する。
(空白前後で2ワード。3ワード以上は保証外)



図 5 空白を含む検索文字列での地図表示画面

A: フリーワード検索で指定された文字列で、空白で区切られた施設を中心として検索結果を表示

(※2) 文字列に住所を指定した検索例

- × 東京都 港区東新橋 1-6-1
- 東京都港区東新橋 1-6-1

上記のように住所で検索する場合は、1ワード(空白なし)で指定する。

(※3) 文字列の空白を除去した検索例

- ・ q(検索文字列)が住所以外の場合 (ブラウザ to アプリの例)
q(検索文字列)=渋谷 ラーメン、cutsp=dmap と指定した場合は、「渋谷ラーメン」での検索となる。cutsp=dmap を指定しない場合は「渋谷」を基点とした「ラーメン」での検索となる。



図 6 検索文字列の空白を除去した地図表示画面

- B: フリーワード検索で指定された文字列で検索した結果の情報を表示
(検索文字列の空白を除去しているため、「渋谷ラーメン」での検索となる)

- ・ q(検索文字列)が住所の場合 (アプリ to アプリの例)
アプリからのフリーワード検索で q(検索文字列)=東京都 港区 東新橋 1-6-1 のように、1ワードにすべき文字列に空白が含まれる場合は、intent.Extra に下記のように cutsp のパラメータをセットして起動する。

```
例) Uri uri = Uri.parse("geo:0,0?q=東京都 港区 東新橋 1-6-1");  
    Intent intent = new Intent(Intent.ACTION_VIEW, uri);  
    String Key = "cutsp";  
    String data= "dmap";  
    intent.putExtra(key, data);  
    startActivity(intent);
```

- ・ q(検索文字列)が郵便番号を含む住所の場合 (アプリ to アプリの例)
フリーワード検索の文字列が郵便番号から開始した場合 (q=1057413 東京都 港区 東新橋 1-6-1) (q=1057413 東京都 港区 東新橋 1-6-1、地図アプリでは cutsp のパラメータをセットすることで、q=東京都港区東新橋 1-6-1 として検索を行う。

```
例) Uri uri = Uri.parse("geo:0,0?q=1057413 東京都 港区 東新橋 1-6-1");  
    Intent intent = new Intent(Intent.ACTION_VIEW, uri);  
    String Key = "cutsp";  
    String data= "dmap";  
    intent.putExtra(key, data);  
    startActivity(intent);
```

4.4 緯度経度指定の地図表示

・アプリからの表示

geo:latitude, longitude(ラベル)の URI 指定で地図表示を行った際、(ラベル)の指定がある場合は、その(ラベル)を表示する。(ラベル)の指定がない場合は、緯度経度で指定した地点の住所を表示する。

また、geo:0,0?q=latitude, longitude(ラベル)での指定も可とし、その場合はq=直後の latitude, longitude に対し(ラベル)を表示する。

下記例は世界測地系の度指定の地図表示。

```
例) Uri uri = Uri.parse("geo: 35.681382, 139.766084 (東京駅)");
Intent intent = new Intent(Intent.ACTION_VIEW, uri);
startActivity(intent);
```



図 7 緯度経度指定の地図表示画面

A : ラベル指定あり (ラベルで指定された文字列が表示される)

B : ラベル指定なし (緯度経度で指定した地点の住所が表示される)

・ブラウザからの表示

HTML 上に下記例の記載をすることで地図を表示する。

```
例) <a href="geo: 35.681382, 139.766084 (%e6%9d%b1%e4%ba%ac%e9%a7%85)">
東京駅</a>
```

4.5 フリーワード検索

geo:0,0?q=場所のフリーワードの URI 指定で地図表示を行う際は、指定されたフリーワードで場所を検索しその結果のサマリを表示する。

geo: 35.681382, 139.766084?q=赤坂という形で緯度経度、検索文字列の両方の指定がある場合は、緯度経度を優先してソートし、サマリ結果を表示する。

下記例は世界測地系の度指定で検索した結果表示。

```
例) Uri uri = Uri.parse("geo: 35.681382, 139.766084?q=赤坂");  
Intent intent = new Intent(Intent.ACTION_VIEW, uri);  
startActivity(intent);
```



図 8 フリーワード検索による地図表示画面

A : 緯度経度、検索文字両方の指定があるため、緯度経度を優先した結果の地図が表示される。

4.6 明示的起動(アプリからの起動)

地図アプリのみを起動したい場合、タイプ別にパッケージ名、クラス名を指定することにより、明示的起動が可能。

```
例) String params = "geo:yyyy,xxxx(label)";
Uri uri = Uri.parse(params);
Intent intent = new Intent(Intent.ACTION_VIEW, uri);
//パッケージ名、クラス名をセット
Intent.setClassName("jp.dmapnavi.navi", "jp.dmapnavi.navi.Main");
Intent.setFlags(Intent.FLAG_ACTIVITY_NEW_TASK);
startActivity(intent);
```



図 9 明示的起動による地図表示画面

A : アプリケーション選択画面。(明示的起動により表示されない。)

※アプリからの起動のみ。ブラウザからの起動時には行えない。

※地図アプリが端末にインストールされていない場合エラーとなるが、下記ランディングページに遷移させることで、地図アプリのインストールから起動までが可能。

(ランディングページ)

<http://dmapnavi.jp/smart/top/?from=maplink>

4.7 暗黙的起動(ブラウザと地図アプリ)

ブラウザと地図アプリのみを対象として暗黙的起動する場合は、以下の指定をすることにより可能。

例)

<http://dmapnavi.jp/smart/map/?scd=9994&an=137746301&ae=507125178&geo=tokyo&nm=%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88>

表 4 ブラウザ起動のパラメーター一覧

No	パラメータキー	意味	必須	内容
1	scd	systemcode	◎	CP を識別するための ID
2	an	緯度	◎	地図表示の緯度 日本測地系のミリ秒
3	ae	経度	◎	地図表示の経度 日本測地系のミリ秒
4	geo	測地系	◎	tokyo 固定
5	nm	表示文字列	◎	地図表示時、画面上部に表示される文字列*

*1 ブラウザ起動の場合は、地点を「ここ」と表示



図 10 ブラウザでの地図表示画面

A : アプリケーション選択画面。

(ブラウザを選択することにより、ブラウザで地図表示が可能)

以上